年間授業計画 様式例

高等学校 令和８年度（１学年用） 教科 情報 科目 情報Ⅰ

教 科： 情報　　科 目： 情報Ⅰ　　単位数： 2 単位

対象学年組：第 1 学年 471 組～ 476 組

教科担当者：（471組：川﨑 ）（472組：川﨑 ）（473組：川﨑 ）（474組：川﨑 ）（475組：三田地）（476組：三田地）

使用教科書：（ 新編情報Ⅰ 東京書籍 ）

教科 情報 の目標：

【知識及び技能】 情報と情報技術を活用した問題の発見・解決等の方法や、情報化の進展が社会の中で果たす役割や影響、情報に関する法律・規則やマナー、個人が果たす役割や責任等について情報の科学的な理解に裏打ちされた形で理解し、情報と情報技術を適切に活用するために必要な技能を身に付けていること。

【思考力、判断力、表現力等】 様々な事象を情報とその結び付きの視点から捉え、複数の情報を結び付けて新たな意味を見出す力や、問題の発見・解決に向けて情報技術を適切かつ効果的に活用する力を身に付けていること。

【学びに向かう力、人間性等】 情報や情報技術を適切かつ効果的に活用して情報社会に主体的に参画し、その発展に寄与しようとする態度を身に付けていること。

科目 情報Ⅰ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
効果的なコミュニケーションの実現，コンピュータやデータの活用について理解し，技能を身につけているとともに，情報社会と人との関わりについて理解している。	事象を情報とその結び付きの視点から捉え，問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に用いている。	情報社会との関わりについて考えながら，問題の発見・解決に向けて主体的に情報と情報技術を活用し，自ら評価し改善しようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	A 問題解決 【知識及び技能】 問題解決の手法を理解している 【思考力、判断力、表現力等】 問題解決の手法を使って、発見や整理分析・発信を行うことができる 【学びに向かう力、人間性等】 グループ・個人活動に主体的に参加	■ブレーンストーミングとKJ法で問題を発見する ■情報の整理・分析を通して解決策を検討し，問題解決に向けた提案をプレゼンする ■一人１台端末を活用して実習を行う。	【知識及び技能】 問題解決の手法を理解しているか。 【思考力、判断力、表現力等】 問題解決の手法を使って、発見や整理分析・発信を行うことができるか。 【学びに向かう力、人間性等】 グループ活動や個人活動において意見を出し、プレゼン準備を行い、主体的に参加しているか。	○	○	○	8
	B 情報社会 【知識及び技能】 情報モラル、メディア、知的財産権について理解している 【思考力、判断力、表現力等】 情報社会のリスクに備えられる。 【学びに向かう力、人間性等】 情報社会に関する知識を、身近な生活において活かそうとしている	■身近な事例から情報社会を意識し，基本的な情報モラルについて理解する ■情報やメディアの特徴，情報社会の特徴について理解する ■情報セキュリティを高める方法，情報社会を支える法律について理解する ■よりよい情報社会の発展のために必要なことを意識する	【知識及び技能】 情報モラル、メディア、知的財産権などを理解しているか。 【思考力、判断力、表現力等】 情報のリスクに備えられるか。 【学びに向かう力、人間性等】 身近な生活において知識を活かそうとしているか。	○	○	○	6
	C 情報デザイン 【知識及び技能】 デザインの基礎を身に付けている 【思考力、判断力、表現力等】 デザインの基礎を活用して作品を作ることが出来る 【学びに向かう力、人間性等】 作品制作に主体的に参加できる	■情報をうまく伝えるための情報デザインの考え方を理解する ■情報を伝える手段の特徴を理解する ■情報デザインによる問題解決の流れを知る ■文化祭のポスターをつくる	【知識及び技能】 デザインの基礎を身に付けているか。 【思考力、判断力、表現力等】 デザインの基礎を活用して作品を作ることが出来るか。 【学びに向かう力、人間性等】 作品制作に主体的に参加できるか。	○	○	○	6
	D コンピュータのしくみ 【知識及び技能】 コンピュータの基礎を理解している 【思考力、判断力、表現力等】 コンピュータの仕組みに関する知識を、メディアを扱う際に活用することができる 【学びに向かう力、人間性等】 主体的にコンピュータの仕組みを理解しようとしている	■コンピュータの基本的な構成とそれぞれの役割について理解する ■2進数やデジタル化について理解する ■CPUによる演算のしくみについて理解する ■文字、音、画像、動画等のメディアの仕組みを理解する。	【知識及び技能】 コンピュータの基礎を理解しているか。 【思考力、判断力、表現力等】 コンピュータの仕組みを説明できるか。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的にコンピュータの仕組みを理解しようとしているか。	○	○	○	6
	定期考査			○	○		1
2学期	E アルゴリズムとプログラム 【知識及び技能】 アルゴリズムの基礎を理解している 【思考力、判断力、表現力等】 効率の良いプログラムを考えることが出来る 【学びに向かう力、人間性等】 主体的にアルゴリズムを作成し、プログラムを作成している	■アルゴリズムの基礎を学ぶ ■アルゴリズムをフローチャートであらわす ■効率的なアルゴリズムとは何かについて理解する ■アルゴリズムをプログラミングで表現する ■問題を解決するプログラムを作成する	【知識及び技能】 アルゴリズムの基礎を理解しているか。 アルゴリズムをプログラムで表現できるか。 【思考力、判断力、表現力等】 効率の良いプログラムを考えることが出来るか。 【学びに向かう力、人間性等】 効率の良いプログラムを作成しようとしているか。	○	○	○	15
	F 情報通信ネットワークのしくみ 【知識及び技能】 ネットワークの基本を理解している 【思考力、判断力、表現力等】 ネットワークに関する知識を、ネットワークを扱う際に活用できる 【学びに向かう力、人間性等】 主体的にネットワーク構築を行っている	■情報通信ネットワークの基本的な構成を理解する ■データ伝送のしくみについて理解する ■情報セキュリティの考え方や対策方法について理解する ■家庭内LANを設計する ■ネットワークトラブルを解決する	【知識及び技能】 ネットワークの基本を理解しているか。 【思考力、判断力、表現力等】 ネットワークに関する知識を、ネットワークを扱う際に活用できるか。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的にネットワーク構築を行っているか。	○	○	○	10
	G 情報システムとデータベース 【知識及び技能】 データベースの基礎を理解している 【思考力、判断力、表現力等】 実際にどのようにデータを取り出すかを考えることが出来る 【学びに向かう力、人間性等】 主体的にデータベースを操作している	■情報サービスとデータベースの関係を知る ■データベースの考え方と基本的な操作について理解する ■データの形式とデータモデルについて理解する ■データベースの操作を体験する	【知識及び技能】 データベースの基礎を理解しているか。 【思考力、判断力、表現力等】 実際にどのようにデータを取り出すかを考えることが出来るか。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的にデータベースを操作しているか。	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
3学期	H データの活用 【知識及び技能】 データ活用の基礎を理解している 【思考力、判断力、表現力等】 目的に応じて、データの整理分析ができる 【学びに向かう力、人間性等】 課題解決に向けて、データの活用や分析をしようとしている	■問題解決におけるデータの活用方法について理解する ■データの収集方法，データの種類，データの整理の方法について知る ■データ分析の基本的な方法について理解する	【知識及び技能】 データ活用の基礎を理解しているか。 【思考力、判断力、表現力等】 実際にデータの整理分析ができるか。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的にデータ活用や分析を行っているか。	○	○	○	12
	I モデル化とシミュレーション 【知識及び技能】 モデル化とシミュレーションの基礎を理解している 【思考力、判断力、表現力等】 課題解決のために、シミュレーションを活用できる 【学びに向かう力、人間性等】 課題解決のために、シミュレーションをしようとしている	■モデル化の目的や方法について考える ■シミュレーションによる問題解決の例を知る ■身近な題材でモデルを使ったシミュレーションをする	【知識及び技能】 モデル化とシミュレーションの基礎を理解しているか。 【思考力、判断力、表現力等】 課題解決のために、シミュレーションを活用できるか 【学びに向かう力、人間性等】 課題解決のために、シミュレーションを活用しようとしているか。	○	○	○	4
	定期考査			○	○		1
						合計	78